

令和5年度「青少年の非行・被害防止全国強調月間」取組結果

都道府県名	山形県	青少年行政主管課（室）名	多様性・女性若者活躍課
最重点・重点課題	取組内容		備考
<p>最重点課題 こどものインターネット利用におけるこどもの犯罪被害等の防止</p>	<p>○県民運動の実施 令和5年 明るいやまがた夏の安全県民運動の実施 開催期間:7月21日～8月20日までの1か月間 内 容:運動の重点に「青少年の健全育成といじめ・非行及び犯罪被害防止」等を掲げ、推進事項に SNS に起因するいじめ・非行及び犯罪被害防止、インターネットや SNS 等の安全利用のための家庭でのルールづくり等を盛り込んだ。 運動初日には、知事、県議会副議長、教育長、警察本部のほか、青少年育成・交通安全関係団体、児童生徒等が参加した出発式を実施した。</p> <p>○大会実施 ・開催日:7月8日(土) 場所:天童市 名 称:天童市青少年健全育成市民集会 出席者:市長、警察署長、副市長、市教育長、市議会議長・議員、青少年育成関係者、各自治会長、一般市民等 内 容:取組発表 天童市立第二中学校生徒会「いじめ防止に向けた取り組み」集会宣言 講 演「青少年の非行の現状と地域とのかかわりについて」 講師 山形県警察本部 少年補導専門官 米野 涼子 氏</p> <p>・開催日:8月4日(金) 場所:金山町 名 称:金山町青少年健全育成町民大会 内 容:青少年に関わる問題は大人自身の問題と捉え、自ら正しい判断ができる青少年を地域全体で育成することを目的に開催。 講演「チャレンジを続けるための精神力と心身の鍛え方」 講師 プロアドベンチャーレーサー 田中 陽希 氏</p> <p>○ 広報啓発 ・あいさつ運動(東根市) 東根市青少年育成市民会議委員が市内4中学校で実施。啓発チラシ(インターネットの危険性を喚起するものやSNS利用の注意を促すもの、薬物乱用防止に関するものなど)入りのポケットティッシュを配布。(東根3中、神町中、大富中、東桜学館中)</p> <p>・啓発チラシ配布(寒河江市) はたちの式典等において、青少年育成推進員がインターネット・SNS の被害防止の啓発チラシを配布。</p> <p>・広報誌による啓発(大石田町) 7月10日号(7月10日配布)お知らせ版を全戸配布 内容:児童・生徒の夏休み中における指導及び地域住民への見守り協力等生活安全に係る注意喚起 ペアレンタルコントロールやフィルタリングについて情報提供</p> <p>・ファミリーデーの推進(鮭川村) 鮭川村青少年育成推進員会、鮭川村青少年育成村民の会、鮭川村教育委員会の3機関で連携し、こどもの犯罪及び被害防止の情報共有を図った。 また、メディアの使用を控え、家族で読書や会話などを楽しむ「ファミリーデー」の取組みを推進。</p> <p>・広報誌、ホームページ等による広報啓発(高畠町) 高畠町広報及びホームページにおいて、強調月間の周知とともにペアレンタルコントロールの必要性を呼びかけた。 中央公民館及び各地区公民館(6か所)に強調月間周知のポスターを掲示した。</p> <p>・ポスターによる広報啓発(小国町) 全国強調月間ポスターをおぐに開発総合センター内に掲示(小国町)</p> <p>・青少年健全育成ポスターの作成及び村内全戸配布による広報(大蔵村)</p> <p>・市報による広報(山形市)</p>		

	<p>7月15日号において「ペアレンタルコントロール、フィルタリングを含めた適正使用の必要性」を広報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーフレットの作成、配布(酒田市) インターネット非行・被害防止等啓発リーフレットを作成し、市内中学校全生徒に配付。 ・広報紙「Smile Up」を発売(酒田市) ・ホームページを作成し、教職員に情報提供(酒田市) ・啓発物品配付による啓発活動(庄内町) 高校生が通学で使用する駅において、SNS でのいじめ防止を啓発するポケットティッシュを配布 ・チラシ配布等による広報(川西町) 小・中学校におけるインターネット利用に関する被害防止チラシの配布・ポスターの掲示～川西町内小・中学校) ・セーブメディアののぼり旗の設置(舟形町) ・防災無線による広報(舟形町) 町防災無線による活動周知及び中学生による町防災無線での広報を実施 ・「むらやま4つの約束」ポスターの作成、配布(村山市) 連合子ども会育成会、PTA 連合会、小中学校校長会、養護部会が連携。ネットトラブルを防ぐため、独自のメディアルール(むらやま4つの約束)を定めており、ポスターには、むらやま4つの約束のほか、各家庭で「我が家のメディアルール」を考え、記入する欄を設けて作成し、「家族みんなでルールを守る」取組みを推進。夏休み前に配布し、学校での生活指導に活用。 ～「むらやま4つの約束」～ ① (メディアは)親があずかる ② 個人情報を守ろう③ 会話を大切にしよう ④ 相談しよう ・町民総合センター、公民館への全国強調月間のリーフレットの設置(飯豊町) ・少年非行防止の日の啓発活動(金山町) 新庄南高金山校において、青少年健全育成関係者らが「いじめ・非行・犯罪や児童ポルノ被害防止」「SNS等の利用注意」を掲載したチラシを配付 ・市報による啓発(米沢市) 広報よねざわ7月1日号で、月間の最重点課題等を掲載し、月間を周知啓発 ・県政ラジオによる広報(県) 本月間についての広報を実施。 ・県内各私立高校に対する通知(県) ・広報誌による広報啓発(最上総合支庁・最上管内8市町村) 広報誌「青少年もがみ38号」で、SNSによる青少年の被害を紹介し、子どもを地域で育てる機運の醸成 ・リーフレット等の作成と小学校への配布(庄内総合支庁) リーフレットにいじめ防止標語優秀作品「消しゴムで 消せない一言 SNS」を印刷し、インターネットの安全利用を啓発。同様のティッシュペーパーも配布。 ・のぼり旗の作成、配布(庄内総合支庁) 上記いじめ防止標語を印刷したのぼり旗を作成し、会議等で掲出するとともに、各市町村に配付。 ・機関紙「青少年専門員だより67号」での広報啓発記事掲載(置賜総合支庁) ・明るいやまがた夏の安全県民運動と連動した広報活動(県警各署) ・広報誌(紙)、ティッシュ配布による広報(県警各署) ・ラジオ広報(県警) YBC ラジオにおいて、「安全な夏休みに向けて」と題し、インターネット利用に係る子供の犯罪被害防止等について放送 ・Twitterによる広報(県警) 犯罪被害防止メッセージのほか、月間ポスター、広報啓発チラシを配信 ○会議・研修会等 ・青少年育成委員研修会の実施(鶴岡市) 鶴岡警察署、教育長、青少年育成関係者等約80人が参加 次の講演を実施したほか、インターネット安全利用パンフレットを配付した。 	
--	--	--

	<p>①青少年の最近の状況について(警察) ②ネットモラル研修について(小中での教育現場から) ③高校生の生徒指導の状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年育成町民会議総会を開催(尾花沢市) 警察署から講師を招き、青少年を取り巻く現状についての研修を行った。 ・高島町青少年育成町民会議総会を開催(高島町) 「SNSにおける青少年の実態と課題」をテーマとした研修会を開催した。 ・白鷹町青少年育成町民会議総会を開催(白鷹町) 教育長、議会総務厚生常任委員長、青少年育成関係者等34人が参加し、子どもとネット関係の諸問題をテーマとした講演を実施。 ・尾花沢市青少年育成推進員総会、青少年育成市民会議総会、青少年指導センター指導委員会の開催(尾花沢市) ・青少年育成町民会議総会の実施(朝日町) 会議内で情報共有・呼びかけ ・金山町青少年育成町民会議常任委員会及び総会(金山町) ・山形県高等学校生徒指導連絡会議の開催(教育局) 県内高校(公立・私立)の生徒指導主事が参加する研修・行政説明・情報交換等 ・山形地区学校警察連絡協議会(村山総合支庁) SNSに起因する事犯の被害状況を共有し、意見交換。若者のインターネットへの危機意識の希薄を話題に、地域・学校・警察のさらなる連携を確認。 ・「明るいやまがた、夏の安全県民運動最上地区推進会議(最上総合支庁) チラシを活用して、インターネットの正しい利用や地域の取組等を話題とした。 ・米沢署管内学校警察連絡協議会(置賜総合支庁) 米沢市学校警察連絡協議会関係者43名が出席した。 内容(1)管内の児童生徒に関する状況説明①交通事故の概況②少年非行の概況 (2)情報交換 ・小国署管内学校警察連絡協議会(置賜総合支庁) 小国町学校警察連絡協議会関係者15名が出席し、管内の犯罪・少年非行の発生状況について等学校内外の児童・生徒の様子について広く情報交換するとともに、少年補導専門官による「SNSに起因するトラブルの現状と対策」と題した講演を実施。 ・長井署管内学校警察連絡協議会(置賜総合支庁) 長井市学校警察連絡協議会関係者30名が出席し、少年補導の概況、交通事故の概況について情報共有 ・南陽署管内学校警察連絡協議会(置賜総合支庁) 南陽市学校警察連絡協議会関係者27名が出席し、交通事故の概況・少年非行の概況について情報共有 ・米沢市青少年育成市民会議「令和5年度 育てよう米沢の心 環境づくり懇談会」 9月2日開催予定 (置賜総合支庁) <p>○保護者・青少年向けの防犯教室等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地区小学校において、教育事務所青少年指導担当者や警察本部少年補導専門官を招いて、児童生徒や保護者を対象にした、ネット利用の危険性、ネットいじめ、SNS利用に係る被害の実態等に関する研修会、防犯教室を実施(教育局) ・学校と連携し、SNS利用にかかるトラブルや被害事例を紹介し、インターネットの安全な利用方法等について、非行・被害防止教室を開催して指導(県警) <p>○立入り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話販売店への立入り、保護者等に対するフィルタリングの説明状況等の調査を実施。(県内全総合支庁) <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット安全パトロールの実施(山形市) 「爆サイ」などのインターネット上のコミュニティ掲示板や「Instagram」などのSNSにて、個人を特定できる誹謗中傷等が掲載されていた場合は、該当する学校 	
--	--	--

	<p>に連絡をし、削除依頼等をしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校に対する指導協力依頼(川西町) 町内小・中学校にインターネット利用に関する被害防止に向けた指導等の実施について協力依頼を行った。(川西町内小・中学校) 	
<p>重点課題1 有害環境への適切な対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○大会実施 <ul style="list-style-type: none"> ・天童市青少年健全育成市民集会の開催(天童市)【再掲】 ○広報啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・JR山形駅における20歳未満喫煙防止キャンペーン活動で啓発チラシ入りティッシュを配付(20歳未満喫煙防止協議会、県、県警、JT) ・20歳未満の者の喫煙防止啓発活動で高校生へ啓発ティッシュを配布(鶴岡市) ・庁舎内にて、啓発ポスターを掲示(天童市) ・駅前における20歳未満の者の喫煙防止キャンペーン活動を実施(酒田市) ・書店、コンビニエンスストア、ビデオ店への立入点検及び広報(米沢署、山形署) ・全戸配布のお知らせ版(7月10日号)を活用した啓発(大石田町)【再掲】 ・少年非行防止の日の啓発活動(金山町)【再掲】 ・広報誌(紙)、ティッシュ配布による広報(県警各署)【再掲】 ・明るいやまがた夏の安全県民運動と連動した広報活動(県警各署)【再掲】 ・広報誌「青少年もがみ38号」で「有害図書立入調査結果」を紹介(最上総合支庁・管内8市町村)【再掲】 ・市報による啓発(米沢市)【再掲】 ○会議・研修会等 <ul style="list-style-type: none"> ・小中高生徒指導連絡協議会(教育局) 最上教育事務所管内各市町村教育委員会生徒指導担当や管内小中高等学校校長、地区PTA代表等に対し、有害環境への適切な対応等について共通確認等を行った。 ○立入り・実態調査 <ul style="list-style-type: none"> ・成人向け図書類調査(米沢市、市内コンビニ等47店舗で実施) ・有害図書調査(河北町、町内のコンビニエンスストアを巡り有害図書が置いてあるか調査) ・有害図書自動販売機の巡回(鶴岡市) ・有害図書調査(中山町、町内の書籍等販売店であるコンビニ3か所を調査) ・有害図書立入一斉調査(東根市、市内のコンビニエンスストアや書店等の有害図書販売状況調査) ・有害図書調査の実施(寒河江市、夜間街頭指導に合わせて実施) ・実態調査(大石田町、有害図書調査に関する調査を実施) ・立入り・実態調査(南陽市、書店・レンタルDVD店への立入り調査、有害図書類自動販売機の実態調査) ・有害環境の調査、巡回指導(鮭川村、鮭川村青少年育成推進員会で夏休み期間中に、有害環境の調査、不良・非行行為の巡視等を目的に鮭川村内の巡回指導を実施) ・有害図書・実態調査(山辺町、青少年育成町民会議で山辺町内の書店やコンビニを対象に実施) ・有害図書類調査(小国町、町内コンビニエンスストア、書店等における調査を実施) ・有害図書、ビデオ等の自動販売機の設置状況調査(遊佐町、一昨年度に撤去済み(期日不明)を確認したので、その後どうなったかを追跡調査) ・図書取扱店での有害図書陳列状況調査(山形市) ・立入り・実態調査(大江町、大江町青少年育成関係者が町内コンビニ2軒の有害図書調査を実施) ・有害図書等町内調査(白鷹町、置賜総合支庁青少年専門員・青少年育成推進委員が町内コンビニ4カ所において、成人向け雑誌について確認) ・有害図書類の販売状況調査及び町内調査を実施(川西町、青少年育成推進員が町内9か所のコンビニエンスストアに立入調査。改善等依頼する内容は無く、引き続き店舗への協力を依頼。併せて有害環境につながるものがないか町内見回り) ・立入り・実態調査(村山市、生涯学習課職員が市内書店・レンタルショップ(CD・DVD・ゲーム等取扱店)にて「有害図書類調査活動」を実施する予定。 	

	<ul style="list-style-type: none"> ・町内コンビニへの立ち入り・実態調査、設置状況等について調査(西川町) ・有害図書等調査(尾花沢市、図書類取扱店(コンビニエンスストア)、カラオケ店への立入調査を実施) ・立ち入り・実態調査(朝日町、有害図書調査(8月を予定)) ・有害図書類調査の実施(飯豊町、町内3店舗において実施) ・有害図書類自販機確認及びコンビニ巡回(酒田市) ・有害図書類一斉調査活動および環境浄化活動(村山総合支庁、管内14市町で実施、市町民会議員等青少年育成団体関係者とコンビニ等における有害図書類の確認および青少年の立ち入りそうな場所・店舗への巡回調査を行い、未成年に対するの抑止力強化) ・立入り調査により、有害図書等の情報収集と指導(村山総合支庁、寒河江市及び河北町内コンビニ22店舗で実施) ・立入り調査(最上総合支庁、最上管内8市町村のコンビニや書店への立入り) ・有害図書類等に関する立入調査及び巡回指導(置賜総合支庁、川西町内・長井市内で実施) ・置賜管内市町一斉活動への協力(置賜総合支庁、各市町で実施の有害図書類調査・巡回への協力) ・ピンクチラシ等の違反簡易広告物の監視(置賜総合支庁、広報車による広報活動時に実施) ・立入調査(庄内総合支庁、管内コンビニ及びインターネットカフェ等 28 箇所に対して実施し、指導と併せ健全育成パンフレット等を配付) <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏季休業特別街頭指導(鶴岡市、ゲームセンター、カラオケ店、ネットカフェ、コンビニ、書店、ショッピングセンター、公園等の青少年の集まる場所の街頭指導) ・コンビニエンスストアに対する青少年健全育成の協力依頼(高畠町、町内コンビニエンス9店舗に対し、児童生徒への酒類、たばこの販売防止、成人向け雑誌の販売、閲覧防止、深夜時間帶來店時の帰宅の促し等の協力依頼) ・各学区地区における巡回指導・危険箇所点検(庄内町) ・夏休み特別街頭活動(天童市、天童市青少年指導センター指導員及び地域指導員が夏休み特別街頭指導計画に基づき、パチンコ店、ゲームセンター、カラオケ店、有害図書販売店等を巡回し、「立ち入り禁止」表示の確認、青少年の入店状況確認、声掛けの励行依頼) ・街頭巡回指導(最上総合支庁、(新庄市内のゲームセンターやカラオケ店等への巡回指導を実施) 	
<p>重点課題2 薬物乱用対策 の推進</p>	<p>○県民運動出発式における宣言 明るいやまがた夏の安全県民運動出発式において、安全宣言者として出席した高校生が「薬物に手を出しません」「いじめは絶対にしません」と薬物乱用防止、いじめ防止を宣言。</p> <p>○大会実施 ・天童市青少年健全育成市民集会の開催(天童市)【再掲】</p> <p>○広報啓発 ・薬物乱用防止ポスターの掲示(鶴岡市) ・公共施設、まちづくりセンター等へ薬物乱用防止啓発ポスターの掲出(遊佐町) ・ポスター・リーフレット等の配布・掲示による啓発(山形市) ・公共施設に薬物防止のポスター掲示(舟形町) ・のぼり旗、啓発ポスターによる広報啓発活動(天童市) 市教育委員会庁舎入口にのぼり旗を立て、庁舎内に啓発ポスターを掲示した。 また、天童市青少年健全育成市民集會会場入り口において、のぼり旗を立て広報啓発。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎1階ロビーに啓発ポスター掲示、チラシの陳列(最上総合支庁) ・庁舎ロビーに広報啓発コーナーを設置(置賜総合支庁) ・県庁1階ジョンドナホールにおける薬物乱用防止パネル等の展示広報(県警) ・あいさつ運動(東根市)【再掲】 	

	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発チラシ配布(寒河江市)【再掲】 ・市報による啓発(米沢市)【再掲】 ・少年非行防止の日の啓発活動(金山町)【再掲】 ・駅前における20歳未満の者の喫煙防止キャンペーン活動を実施(酒田市)【再掲】 ・リーフレットの作成、配布(酒田市)【再掲】 ・Twitterによる広報(県警)【再掲】 ・広報誌(紙)、ティッシュ配布による広報(県警各署)【再掲】 ○会議・研修会 ・鶴岡市青少年育成センター運営協議会(鶴岡市) <ul style="list-style-type: none"> 警察や児童相談所ほか青少年関係機関との情報交換会を実施 ・学校警察連絡協議会(教育局) <ul style="list-style-type: none"> 新庄警察署生活安全課から最上管内小・中・高等学校長に薬物乱用の現況について情報提供いただくとともに、各中学校等での薬物乱用防止教室について共通確認等を行った。 ・尾花沢市青少年育成推進員総会、青少年育成市民会議総会、青少年指導センター指導委員会(尾花沢市)【再掲】 ・青少年育成町民会議総会の実施(朝日町)【再掲】 ・山形県高等学校生徒指導連絡会議の開催(県、教育局)【再掲】 <ul style="list-style-type: none"> 県内高校(公立・私立)の生徒指導主事が参加する研修・行政説明・情報交換等 ○保護者・青少年向けの防犯教室等 ・薬物乱用防止教室の実施(県警各署) ・「子どもの健康づくり連携事業」の実施(教育局) <ul style="list-style-type: none"> 各診療科の専門医を学校に派遣し、講話や指導助言等を行うなど、専門医や関係機関と連携し、地域全体で子どもの健康づくりに取り組んでいくための体制を構築するとともに、効果的な取組を紹介し、他校での実践につなげる。 山形市立第一中学校3年生、計 141 名において、専門医を派遣し、薬物乱用防止講演会を実施。 ・薬物乱用防止教室(教育局) <ul style="list-style-type: none"> 小国町立小国小学校において教育事務所青少年指導担当、県警本部少年補導専門官による薬物乱用防止講話を実施 ・小・中学校における薬物乱用防止授業(村山総合支庁) <ul style="list-style-type: none"> 地域ボランティア(東根市「薬らん防」)を活用して授業を展開 ○その他 ・街頭指導(寒河江市、青少年育成推進員による夜間街頭指導の実施) ・巡視活動(川西町、「かわにし夏まつり」会場にて実施) ・巡回指導(鮭川村、鮭川村青少年育成推進員会で夏休み期間中に、有害環境の調査、不良・非行行為の巡視等を目的に鮭川村内の巡回指導を実施)【再掲】 	
<p>重点課題3 不良行為及び 初発型非行 (犯罪)等の 防止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○広報啓発 ・社会を明るくする運動(河北町) <ul style="list-style-type: none"> 保護司会と河北町青少年町民会議が合同で河北中学校・谷地高校でのあいさつ運動を実施 ・社会を明るくする運動(鶴岡市) <ul style="list-style-type: none"> 街頭にのぼりを持って啓発活動を実施 ・町内各駅におけるあいさつ運動(最上町) ・20歳未満喫煙防止街頭啓発活動への参加(上山市) ・遊佐中学校・遊佐高等学校昇降口での挨拶運動(遊佐町) ・役場庁舎内及び地区まちづくりセンターにのぼり旗の設置(庄内町) ・あいさつ運動の実施(庄内町) ・町広報誌全戸配布による「“明るいやまがた”夏の安全県民運動」啓発(舟形町) ・JR舟形駅及び小・中学校における防犯啓発のティッシュ配布(舟形町) ・町民総合センターにのぼり旗を設置(飯豊町) ・小・中・高校への注意喚起のメール配信(酒田市) ・管内8市町村における広報車巡回による広報啓発(最上総合支庁) ・庁舎内への「いじめ・非行防止をなくそう」県民運動等ののぼり旗の設置(最上総合支庁) 	

- ・「いじめ・非行防止をなくそう」県民運動等に関する庁舎内放送(最上総合支庁)
- ・管内全域小学校学区ごとの広報車による広報活動(置賜総合支庁)
- ・自転車盗難被害防止広報啓発活動(県警各署)
- ・通学路等におけるあいさつ運動(県警各署)
- ・お知らせ版を活用した啓発(大石田町)【再掲】
- ・青少年健全育成ポスターの作成及び村内全戸配布による広報(大蔵村)【再掲】
- ・JR山形駅における20歳未満喫煙防止キャンペーン活動で啓発チラシ入りティッシュを配付(20歳未満喫煙防止協議会、県、県警、JT)【再掲】
- ・少年非行防止の日の啓発活動(金山町)【再掲】
- ・市報による啓発(米沢市)【再掲】
- ・広報誌(紙)、ティッシュ配布による広報(県警各署)【再掲】
- 会議・研修会等
- ・町青少年育成協議会議の開催(遊佐町)
 - 遊佐町長、教育委員会教育長、町議会議員代表のほか、警察、民生児童委員、少年補導員、小中高等学校長代表、青少年育成協議会事務局が参加。
- ・遊佐町青少年育成センター指導員会議の開催(遊佐町)
 - 遊佐町青少年育成推進員、民生児童委員、少年補導員、小中高等学校 PTA 役員、青少年育成センター事務局が参加。
- ・金山町青少年育成町民会議防犯部会(金山町)
- ・青少年育成町民会議総会において研修(大石田町)【再掲】
- ・令和5年度白鷹町青少年育成町民会議総会(白鷹町)【再掲】
- ・尾花沢市青少年育成推進員総会、青少年育成市民会議総会、青少年指導センター指導委員会(尾花沢市)【再掲】
- ・山形県高等学校生徒指導連絡会議の開催(教育局)【再掲】
- ・学校警察連絡協議会(教育局)【再掲】
 - 最上管内小中高等学校長や新庄警察署長等に対し、不良行為及び初発型非行等の防止について共通確認等を行った。
- ・学校警察連絡協議会に出席しての学校・警察との連携強化(置賜総合支庁)【再掲】
- 保護者・青少年向けの防犯教室等
- ・非行防止教室(教育局)
 - 南陽市立沖郷小学校において教育事務所青少年指導担当、県警本部少年補導専門官による非行防止講話を実施。
- ・非行・被害防止教室の開催(県警各署)【再掲】
- 補導活動
- ・夜間巡回指導(中山町、町内各所を巡回)
- ・街頭補導活動(東根市)
 - 青色防犯パトロール車による巡回(東根市、青少年の非行防止と不審者対策としての市内巡回)
- ・補導活動(上山市、お祭り特別巡回指導及び夏休み期間特別巡回指導)
- ・補導活動(南陽市、街頭補導活動の実施)
- ・青少年指導センター指導員による街頭指導(米沢市、市内商業施設や公園等を巡回)
- ・町内祭り会場での非行防止パトロール活動(小国町)
- ・海水浴場・キャンプ場・商店等の巡回指導(遊佐町)
- ・街頭指導(山形市、平日、夏季休業中の地区一斉活動)
- ・教員による街頭指導の実施(山形市、夏季休業期間中に街頭補導を実施)
- ・昼間街頭指導、夜間街頭指導を実施(酒田市)
- ・街頭指導活動(新庄市、最上広域青少年指導センター職員が、青少年非行防止に向けた抑止力となるよう駅周辺、ゲームセンターなどの見回りと声掛けを実施)
- ・街頭活動(朝日町、町内における街頭活動)
- ・街頭補導活動(天童市、夏休み前の期間、天童市内の小中高校の各生徒指導教諭と青少年指導センター指導員の合同で、イオンモール天童店、駅、ゲームセンター、公園、通学路等を巡回し少年の街頭指導を実施)
- ・青少年健全育成巡回パトロール(金山町)
- ・町内街頭指導(真室川町)

	<ul style="list-style-type: none"> ・「少年非行防止の日」における街頭補導活動(県警各署) ・街頭指導(村山総合支庁、村山管内 14 市町すべてで実施し、コンビニ等への立入を行い、青少年への声かけ、有害図書等の確認を実施) ・夏季休業特別街頭指導(鶴岡市、ゲームセンター、カラオケ店、ネットカフェ、コンビニ、書店、ショッピングセンター、公園等の青少年の集まる場所の街頭指導)【再掲】 ・有害図書自動販売機調査(鶴岡市、有害図書自動販売機設置箇所を巡回)【再掲】 ・青少年育成推進員による夜間街頭指導の実施(寒河江市)【再掲】 ・巡回指導(鮭川村、青少年育成推進員会で夏休み期間中に、有害環境の調査、不良・非行行為の巡視等を目的に鮭川村内の巡回指導を実施)【再掲】 ・各学区地区における巡回指導・危険箇所点検(庄内町)【再掲】 ・「かわにし夏まつり」会場にて巡視活動を実施(川西町)【再掲】 ・街頭巡回指導(最上総合支庁)【再掲】 ○その他 ・「町内クリーン作戦」の実施(中山町、青少年育成町民会議から子ども会育成会と各区長へ協力要請し、地区の子どもたちと大人たちが一緒に早朝にごみ拾いを実施) ・立入調査(庄内総合支庁、管内コンビニ及びインターネットカフェ等 28 箇所に対して実施し、指導と併せ健全育成パンフレット等を配付)【再掲】 ・学校訪問(酒田市、指導委員が地域学校を訪問) 	
<p>重点課題 4 再非行(犯罪) の防止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○大会の実施 ・明るい遊佐をつくる町民集会(遊佐町) 遊佐町長、町議会議長等が出席して開催 ・天童市青少年健全育成市民集会の開催【再掲】 ○広報啓発 ・社会を明るくする運動村内啓発活動(大蔵村) ・大蔵中学校玄関前における非行防止を呼び掛けるティッシュ配布(大蔵村) ・社会を明るくする運動(山辺町、町内主要な場所で啓発物品の配布や呼びかけを実施) ・社会を明るくする運動(遊佐町) ・社会を明るくする運動(山形市) ・社会を明るくする運動(新庄市、社会を明るくする運動新庄市推進委員会が小・中・義務教育学校への啓発活動や社会教育施設等への看板・のぼり旗の設置、商業施設におけるティッシュ配布を実施) ・あいさつ運動(尾花沢市) ・市報による啓発(米沢市、社会を明るくする運動に関する周知啓発) ・社会を明るくする運動・あいさつ運動(山辺町、河北町、東根市、大石田町) ・横断幕、のぼり旗による広報(庄内総合支庁、「大人が変われば子どもも変わる」県民運動の横断幕、のぼり旗を庁舎に掲出) ・広報啓発物品の作成、配布(庄内総合支庁、「大人が変われば子どもも変わる」と印刷したティッシュを作成、庁舎ロビーに設置したほか、管内市町に配付) ・のぼり旗による啓発(庄内総合支庁、諸会議において「いじめ・非行をなくそう」等の啓発のぼりを掲出) ・社会を明るくする運動(河北町、保護司会と青少年育成町民会議合同で河北中学校・谷地高校でのあいさつ運動を実施)【再掲】 ・リーフレットの作成、配布(酒田市)【再掲】 ・広報紙「Smile Up」を発出(酒田市)【再掲】 ・のぼり旗、啓発ポスターによる広報啓発活動(天童市)【再掲】 ・少年非行防止の日の啓発活動(金山町)【再掲】 ・通学路等におけるあいさつ運動(県警各署)【再掲】 ・広報誌(紙)、ティッシュ配布による広報(県警各署)【再掲】 ・広報啓発(最上総合支庁)【再掲】 ○会議・研修等 ・青少年育成町民会議総会において研修(大石田町)【再掲】 ・最上地区学校警察連絡協議会(教育局)【再掲】 ○保護者・青少年向けの防犯教室等 ・農業体験による立ち直り支援活動(県警酒田署、米沢署) 	

	<ul style="list-style-type: none"> ・面接指導等の継続補導活動(県警、関係警察署) ○その他 ・「真室川まつり」における防犯パトロール(真室川町) ・夏季地域夜間巡回活動(山辺町、山辺町青少年育成町民会議で夏休み中の子どもの夜の夜の実態を把握するために山辺町内を巡回) ・街頭活動:巡回活動(尾花沢市) ・鮭川村青少年育成推進員会で夏休み期間中に、有害環境の調査、不良・非行行為の巡視等を目的に鮭川村内の巡回指導を実施(鮭川村)【再掲】 ・「かわにし夏まつり」会場にて巡視活動を実施(川西町)【再掲】 ・街頭活動(朝日町)【再掲】 ・青少年健全育成巡回パトロール(金山町)【再掲】 ・街頭巡回指導(最上支庁)【再掲】 ○青少年センター※1 設置数 12 施設(11 市町、1 広域(8市町村)) 少年補導委員 人数 約 1,800 名 主な活動(内容) 主に街頭指導や補導活動に従事 	
<p>重点課題5 重大いじめ・暴力 行為等の問題 行動への対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○県民運動出発式における宣言 明るいやまがた夏の安全県民運動出発式において、安全宣言者として出席した高校生が「薬物に手を出しません」「いじめは絶対にしません」と薬物乱用防止、いじめ防止を宣言。 ○広報啓発 ・いじめ防止標語の募集活動(県・全総合支庁・各市町村) ・さわやかあいさつ運動の実施(大石田町、中学校正面玄関前にて町民会議役員等によるあいさつ運動を実施) ・「市報なんよう」による広報啓発(南陽市) ・町内小学校における児童への呼びかけ運動の実施(高島町) ・「いじめ防止」のぼり、卓上旗による広報啓発(高島町、中央公民館ロビーに卓上旗、のぼり旗を設置) ・チラシ配布による啓発活動(小国町、町中心部のドラッグストアにおいて買い物客等に啓発チラシを配布) ・のぼり旗掲出による広報(遊佐町、西浜キャンプ場へ「大人が変われば子どもも変わる」「いじめ・非行をなくそうやまがた県民運動」のぼり旗を掲出) ・広報誌による相談窓口開設の周知(遊佐町) ・少年相談窓口の広報(山形市、村山地区の高校に電話・メール相談の広報カードとチラシを配布) ・いじめ・非行防止ティッシュの配布(白鷹町、中央公民館に、令和4年度いじめ・非行防止標語の優秀作品が書かれたポケットティッシュを設置) ・啓発グッズの配布(川西町、「かわにし夏まつり」会場にていじめ・暴力をなくす啓発活動として啓発グッズの配布) ・いじめ防止標語ポケットティッシュの配布(天童市) ・広報車による広報活動(米沢市、「いじめ・非行をなくそう」県民運動にかかる内容の音源を使用して実施) ・あいさつ・声かけ運動(村山総合支庁、山形市、山辺町、河北町、東根市、尾花沢市、大石田町) ・あいさつ運動(最上総合支庁、新庄駅構内で通学高校生に啓発ポケットティッシュ配布) ・横断幕の掲出(庄内総合支庁、「いじめ・非行をなくそう」やまがた県民運動横断幕を庁舎ロビーに掲出) ・小学校における啓発活動(庄内総合支庁、管内2小学校において下校時に独自作成のリーフレットを青少年健全育成関係者らと配付し、いじめ・非行防止等と呼び掛け) ・青少年健全育成ポスターの作成及び村内全戸配布による広報(大蔵村)【再掲】 ・駅前啓発活動(庄内町)【再掲】 ・あいさつ運動(尾花沢市)【再掲】 ・少年非行防止の日の啓発活動(金山町)【再掲】 ・市報による強調月間の周知啓発(米沢市)【再掲】 ・市報による啓発(米沢市、社会を明るくする運動に関する周知啓発)【再掲】 	

	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌(紙)、ティッシュ配布による広報(県警各署)【再掲】 ・広報啓発(最上総合支庁)【再掲】 ・のぼり旗設置(最上総合支庁)【再掲】 ・庁舎内放送(最上総合支庁)【再掲】 ・庁舎内に広報啓発コーナーを設置(置賜総合支庁、本庁舎及び西庁舎出入口にポスター掲示やのぼり旗を設置したほか、自作ラベル入りポケットティッシュ配布による広報啓発活動)【再掲】 ・管内全域小学校区ごとの広報車による広報活動(置賜総合支庁)【再掲】 ・機関紙「青少年専門員だより67号」に広報啓発記事掲載(置賜総合支庁)【再掲】 ・のぼり旗の作成、配布(庄内総合支庁)【再掲】 ○会議・研修会等 ・学校訪問(東根市) <ul style="list-style-type: none"> 各地区推進員が市内小中学校を訪問し、校長・教頭先生及び生徒指導担当者と情報交換を実施 ・学校訪問(大石田町) <ul style="list-style-type: none"> 青少年育成町民会議会長と青少年育成推進員会長による学校訪問を行い、学校長と情報交換 ・青少年健全育成協議会(三川町) <ul style="list-style-type: none"> 三川町青少年健全育成協議会会長、教育長、小・中学校長、PTA 役員等 13 名が出席し、いじめ防止等に対する事業計画の検討等を行った。 ・町小中高生徒指導連絡協議会(遊佐町) ・町青少年育成協議会(遊佐町)【再掲】 ・遊佐町青少年育成センター指導員会議の開催(遊佐町)【再掲】 ・尾花沢市青少年育成推進員総会、青少年育成市民会議総会、青少年指導センター指導委員会(尾花沢市)【再掲】 ・山形県高等学校生徒指導連絡会議の開催(教育局)【再掲】 ・教育相談関係研修会の実施(教育局)【再掲】 <ul style="list-style-type: none"> 教育相談員やSSW等を対象に、本人、保護者理解に基づいた保護者面談の仕方等について研修 ・学校警察連絡協議会に参加しての学校・警察との連携強化(置賜総合支庁)【再掲】 ○保護者・青少年向けの防犯教室等 ・電話・電子メールによる少年相談(山形市) ・「SNS等を活用した相談体制構築事業(7月～9月)」(教育局) <ul style="list-style-type: none"> いじめ匿名連絡サイト「スクールサイン」を用いた一方向の相談事業を実施 ・防犯教室(教育局) <ul style="list-style-type: none"> 最上教育事務所のエリアスクールソーシャルワーカーが各学校を訪問し、いじめ防止に係る講話を実施。 ・いじめ解決支援チームの派遣(教育局) <ul style="list-style-type: none"> 学校及び教育委員会から要請を受け、エリアスクールソーシャルワーカーを派遣し、学校と関係保護者の事実確認及び話し合いの場に同席し、解決に向けた助言等を行った。 ・非行・被害防止教室の開催(県警各署)【再掲】 ・いじめ防止講話(教育局)【再掲】 <ul style="list-style-type: none"> 白鷹町立東根小学校において教育事務所エリアSSWによるいじめ防止講話を実施。ネットトラブル防止教室においてネットいじめ防止講話を実施。 ○その他 ・ネットパトロールの実施(酒田市、パトロールを行って誹謗中傷等の書き込みに対応) ・庄内地区自殺対策研修会聴講(酒田市) ・各学区地区における巡回指導・危険箇所点検(庄内町)【再掲】 ・街頭指導(村山総合支庁)【再掲】 ・青少年健全育成巡回パトロール(金山町)【再掲】 	
--	--	--

※1 青少年センターの具体的な名称は、青少年センターのほか、少年補導センター、青少年育成センター、青少年指導センター、青少年補導センター、青少年相談センター、少年センターなど、地域の実情や主たる活動内容に応じ様々。(こちらは項目に沿った記載をお願いします。)

※各区分に重複する取組内容については、【再掲】と標記

※特に、最重点課題については記載漏れがないように願います。

※各項目は必須ではありません。各自治体の実情に応じて推進した取組結果を記載してください。